

那覇西ロータリークラブ

国際ロータリー2580地区 創立1962年6月4日

2022年5月25日 週報 第2653号



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

那覇西 RC 年間テーマ
「沖縄の未来のために
地域に貢献しよう!」

プログラム案内

四つのテスト

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を
深めるか
4. みんなの為に
なるかどうか

本日のプログラム

5月25日(水)

- ・点鐘
- ・ロータリーソング
- 四つのテスト
- ・会長報告
- ・幹事報告

会員卓話 石川正一 PG

名幸俊海会員

次回予定

6月1日地区大会へ振替

例会報告

第2771回(2022年5月18日)

出席報告

会員数	出席数	欠席数	出席率	前々回 訂正出席率
54名	30名	21名	59%	69%

欠席会員

名幸、高田、新垣、上原、大城(博)、大庭、福重
久保、渡慶次、城間(久)、丸橋、城間(一)、大田、
水城、仲本(幸)、照屋(紀)、中野、照屋(圭)、
松野下、瑞慶山、小豆澤会員

ビジター

本坊 修(鹿児島中央)

ゲスト

松田帆夏(那覇西奨学生)

當山仁健(沖縄国際大学)

仲程通秀(那覇不動産鑑定(株))

ニコニコBOX

合計¥19,000 累計¥330,000

本坊 修 全国広告連盟沖縄大会が今日から開催
(鹿児島中央)されそれに出席の為3年降りの那覇
です。

会長 慶佐次 操 副会長:比嘉芳直・大庭 憲

幹事:平尾慎一郎

例会日 毎週水曜日 12時30分

例会場 沖縄ハーバービューホテル

事務局 那覇市松山1-1-14 那覇共同ビル6階

TEL:861-7824 FAX:861-7825

石川正一 春の叙勲で受賞しましたので。
皆様のご指導のお蔭です。
感謝します。

糸洲 昇 三浦委員長から「卓話」という事で今日
やります。どんな結末になるか心配です。
おわびに先にニコニコをだしておきます。

大城純市 長女の陽菜(ひな)が今年の4月から弁護
士登録して一緒に弁護士業務に従事してい
ます。皆様宜しく御支援賜りますよう宜し
くお願い申し上げます。

5月度お誕生日祝い

伊野波盛求(5月10日)江夏正弘(5月24日)

4月度皆勤バッジ

豊村良春(22年)大城純市(8年)

会長報告

慶佐次 操



皆様こんにちは、今日は梅雨の東の間の晴天、久
しぶりに朝日を眺められた様です。そして、去った
5/15(日)に「沖縄祖国復帰50周年記念式典」が沖
縄と東京で同時に行われました。皆様も各々の思い
でTV・新聞等に触れられたと思います。それでは、
本日2件のご報告を致します。

1. 仲本榮章会員が「一般社団法人久米崇聖会」の
第22代理事長に就任しました。久米三十六姓と呼ば
れる人々が中国から琉球に渡来して、その末裔の
方々が至聖廟、明倫堂を組織的に管理運営するため
設立したのが「久米崇聖会」です。平成26年には創
立100周年を迎え、施設の維持管理と祭祀の執行、
人材の育成、広く世界平和に貢献することを目的と
し、公開講座「久米孔子塾」など地域への貢献を目
指した活動も行われています。

2. 「みんなのピアノ」贈呈式。

本日5月18日(水)14:15~14:45より「那覇文
化芸術劇場なは〜と」にて贈呈式を行います。那覇
市副市長 久場 健護 様の出席の元、全員で「那覇市

歌」とロータリーソング「奉仕の理想」を全員で合唱します。そして、那覇市から当クラブへ感謝状を頂けるとの事です。会員の皆様のご参加を宜しくお願いします。

幹事報告

・来週 5月 25 日(水) オープン例会のお知らせ



出席の連絡は事務局まで。
6月1日(水)の例会は地区大会へ振替のため休会
各ロータリークラブ例会変更・振替のお知らせ

- ・那覇ロータリークラブ
例会振替 5月31日(火) 同日地区大会へ振替
- ・コザロータリークラブ
例会時間変更
日時：5月26日(木) 19:00~
場所：グランメールリゾート 10階
「シーサーラウンジ」

ビジター費：5,000円

例会変更

6月2日(木) 地区大会へ振替

- ・那覇北ロータリークラブ

例会変更

6月2日(木) 地区大会へ振替

- ・那覇南ロータリークラブ

例会休会 5月30日(月)

定款第7条1節d項適用

6月6日(月) 定款第7条1節d項適用

比嘉芳直会員より



4月18日から28日までコロナ陽性でした。3回ワクチンを受けていたおかげか軽くて済みました。

本日のピアノ贈呈式の参加者確認、駐車場の連絡。ポロシャツ着用でご参加ください。

那覇西奨学金授与



仲程 通秀 様



卓話 糸洲 昇 会員
「青少年奉仕委員会の活動」



私が入会した37年前、大きな委員会は4つでした。その後お勧めで出てきたのが青少年委員会でした。将来ある子供たちのためにロータリーが何をしてあげられるのか、というのがこの委員会の役目だと思っています。米山奨学委員会、バギオ委員会などともにお金が出ていく仕事で、その資金集めに奔走するのも役目だと勝手に解釈しています。なかなか大変で、情勢の変化に伴いお金も減り、人も減っていますがすべて世の中のせいにするわけにもいきません。かと言って大金をくださいということでもなく、少しずつでもできる限りのことをやって行けばいいのかな、と思っています。今子供も少なくなってきて、将来のロータリアンを育てる目的で設置された奨学金制度ですが、打算的な目的で入ってくる学生もいると聞いています。そういうことには批判的に見っていますが、少しでも奨学生を呼びたいとは思っています。インターアクトの行事で清掃活動や戦争体験者がまだ多くいた当時は戦争体験談などを高校生に語ってもらったりなどしたことを覚えています。こちらは忘れていましたが、当時の高校生たちは覚えていて、ふと街で出会ったとき挨拶してくれたり、思いがけない楽しみもあるものです。そういうこともあるので、できる限りの時間とお金を使って将来ある子供たちの育成に協力していただきたいです。将来のロータリアンを造る地ならしと思えますので、会員欲しいと言う前に、そういったことも行くべきだと思います。皆さんも是非楽しんでこの活動に参加していただきたいと思います。お手伝いのほどお願いします。